

* サポート制度

何か分からないことがあるとき、悩んでいることがあるとき、相談できる場所、相手を知っているかどうか
が充実した学生生活を送るための決め手となります。学院で過ごす時間が充実したものとなるように、上手に
サポート制度を活用してください。

(1) 各部署担当分野

各センターの担当分野は以下のとおりです。気軽に声をかけてください。

部署		担当分野	場所
総務センター		学費 施設管理 等	本館 1 階
教務センター	学生部	学生生活全般 学校行事全般 国内大学進学 各種カウンセリング受付 成績管理各種検定実施 奨学金 海外団体研修 各種証明書受付／発行再履修受付／合格証発行	本館 1 階
	教育部	カリキュラム／授業内容／教材について 国内大学進学 各種検定試験対策講座運営 留学サポートセンター運営 等	本館 1 階
キャリア教育センター		個別就職相談 就職活動ガイダンス 会社説明会 就職関連セミナー運営 卒業生就職支援活動 等	7 号館 1 階

(2) 各部署担当者からのメッセージ

① 教務センター学生部 棚澤 聡

新入生の皆さんが在学中、最も関わりを持つことになるのが、学生部です。皆さんが充実した学生生活を送れるよう最大限のバックアップをしていきます。私たちは皆さんの良き相談相手であると同時に、教育者の視点でも接していきますので、時には厳しいことを言うこともあります。できないことは「できません」とはっきり言います。でもそんな時でも、常に学生の皆さんの可能性を信じるからこそその言葉であることを忘れないでください。

在学中、どうしようか迷ったり、悩みにぶつかったりした時は気軽に学生部へ顔を出してください。皆さんと一緒に考え、答えを探していきたいと思えます。

② 教務センター教育部 鈴木 康夫

教育部では、皆さんのカリキュラム、授業スケジュール、教科書選定など、教育部門全般を扱う仕事を担当しています。また、成績や TOEIC などの結果の分析を行い、より効果的で将来に役立つ内容のカリキュラムを作成することを使命と考えています。皆さんや先生方の意見などを集約して、常に最高の教育環境を整えるように努力しています。

各学期末には、皆さんにアンケートを実施させていただいています。これは、皆さんのニーズや希望を効果的な形で授業作りに反映させるために実施しているものです。また、各学期に 1 回、特別休校日という日があります。この日は、先生方が集まり、より良い授業を目指して話し合いを持つために実施しています。

神田外語学院の教育部は、皆さんが限られた時間の中で、最も教育効果が上がり、皆さんの夢の実現を最大限サポートできるような満足度の高い教育内容を目指しています。入学後は遠慮なく、ご相談いただけたら幸いです。

③ キャリア教育センター 糟谷 幸徳

キャリア教育センターは大きく分けて三つの業務を行っています。一つは就職カウンセリングです。学年を問わずどのような就職相談にも応じています。二つ目の業務は、就職支援への環境・整備です。センター内では求人票や各種就職に関する資料閲覧ができます。インターネットで企業研究や求人情報が取得でき、エントリーシートの送付もできるようになっています。

また三つ目の業務として、1 年次の 4 月から就職支援を目的に様々なガイダンスを行っています。必修授業の中で行うガイダンスから選択科目（冬季集中学期での選択科目）の授業として、また放課後に自由参加形式で実施するものまであります。履歴書の書き方、筆記試験、面接試験など就職準備のためのガイダンスや企業人事担当者や OB・OG による会社説明会などを開催し、入学後の職業観・社会性の醸成から卒業時・卒業後の就職にいたるまでトータルサポートを行っています。

(3) 各種カウンセリング制度

神田外語学院では、学生生活をサポートするために、様々なカウンセリング制度を設けています。制度を利用し、充実した学生生活を送りましょう。また、①②⑥⑦については、事前に本館1階窓口での予約が必要となります。窓口設置の所定の用紙に記入をして提出をしてください。

① 学生生活カウンセリング (学生部)

学生部のスタッフが、資格・検定、単位、再履修、進級、卒業などの疑問や質問にお答えします。また、課外活動やイベント、海外団体研修、各種奨学金についても相談に乗りますので、いつでも気軽に利用してください。

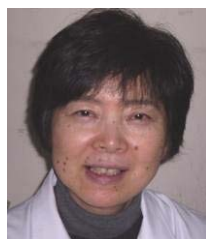
② 学習カウンセリング (教育部)

「英語がなかなか話せるようにならない」「英検・TOEICの勉強方法が分からない」等、自分一人でも考えても分からないことについて丁寧に細かく指導致します。又、授業や単位履修方法・進級、卒業に関する質問にも答えます。

③ 健康に関するカウンセリング (医務室：3号館6階)

常時担当者が在室し、応急処置以外に日常の健康に関するカウンセリングなども行っています。

- ◆ 一人暮らしをする人は遠隔地扱いの保険証を常備してください。
- ◆ 持病のある方は必ず入学と同時に医務室まで申し出てください。(秘密厳守)



健康管理担当
尾島 けい子

④ ライフ・カウンセリング (相談室：3号館2階非常階段を出て左)

毎日の生活の中で起きる様々な問題について相談に応じます。家族や友人にも話せない悩みが生じたときは一人で考え込まずに気軽に相談に来てください。一緒に話し合いながら解決していきましょう。相談内容に関する秘密は堅く守ります。

—主な相談内容—

- ◆ 心理や性格について
- ◆ 異性問題について
- ◆ 心身の健康について
- ◆ 経済的な問題について
- ◆ 家族や友人について
- ◆ 人生問題について
- ◆ その他学院生活における様々な問題



ライフカウンセリング担当
鈴木 くに子

—カウンセリング開室日—

月～金 10:00～18:00
詳細は本館2階掲示板を参照のこと。
予約不要 (事前予約も可能)



ライフカウンセリング担当
齋藤 由利子

相談室へは、3号館1階正面テレビ脇の鉄扉を空けてその先の裏口階段を上ってくるルートがお勧めです。

⑤ キャリア・カウンセリング（キャリア教育センター：7号館1階）

キャリア教育センターは学年を問わずいつでも利用でき、常にスタッフが就職相談に応じていますので積極的に利用してください。

⑥ 留学カウンセリング（留学サポートセンター：愛和ビル3階）

留学サポートセンターでは、在学中の短期語学留学・卒業後の正規留学・ワーキングホリデイなどについてアドバイスを行っています。留学先や目的別に、説明会や留学フェアを定期的で開催していますので、積極的に参加してください。（詳しくは18ページ参照）

⑦ 大学編入カウンセリング（教育部/学生部/キャリア教育センター）

神田外語大学の3年次編入をはじめ、他大学への編入試験について受験対策方法や傾向についてアドバイス致します。又、大学編入については、説明会も実施されますので併せて出席してください。（詳しくは12～17ページ参照）

⑧ 「学生の声」制度（本館1階受付窓口横に設置）

カウンセリング制度の一環として、神田外語学院では「学生の声」という制度があります。通常のカウンセリングは、学業相談、就職活動、性の悩み、友人関係、健康管理など、個人的な相談についてそれぞれの担当者が対応しますが、この「学生の声」は、より良い授業環境をつくるために、学院が学生の客観的な意見・要望などに耳を傾ける制度です。

具体的には、指定用紙に学生番号、学科名、氏名、学院に伝えたいメッセージを記入して、本館1階受付窓口横に置いてあるポストへ投函します。または、メールで問合せすることもできます。内容によって、担当する部がそのメッセージに対処します。授業に関することやカリキュラムへの意見などについては、教育部が答えます。受付業務への質問や校則などの疑問に関しては、学生部が対応します。就職についてはキャリアセンターが、机や椅子の破損の連絡やその他施設に関することは総務センターが対応します。メッセージは個人的なことではなく、あくまでも複数の学生が関係することに限ってください。氏名が書いていなかったり、いたずらやふざけて書いたりしたメッセージへは回答しない場合があります。まじめに、分かりやすく、客観的に書いてください。今まで多くの学生の悩みがこの制度で解決されています。ひとりで悩まず解決に向けてお互いの心を開きあうところから始めましょう。用紙とポストは学生部窓口横(本館1階エレベーター前窓口)に置いてあります。また、メールで問い合わせる場合にはメールアドレスを学内の掲示、またはInfo Webで確認してください。

《学生の声》
Voice of Student

学院生活の中で困っていることや、授業や先生について要望がある場合は、この用紙にその内容を日本語で具体的に記述してください。

◆お願い◆

匿名・無記名のものについては正式に取り扱われたい場合があります。必ず学号番号・所属学科とクラス・氏名をお書きください。氏名については、学生部、及び関係部署以外に公表致しませんので、心配の必要はありません。

Date 年月日 Year: Month: Day: _____

Student ID # 学号番号 _____

Course・Class 所属学科・クラス _____

Student Name 氏名 _____ TEL 連絡先 _____

Subject 科目名 _____ Teacher 担当教員 _____

Main Complaint 困っていること _____

Request 上記についての具体的な要望 _____